

中央小学校 図書室からのお知らせ (4)

中央小学校の子どもたちが、早く友だちに会いたいなあと思っているのと同じように、図書室の本たちも、早く子どもたちに会いたいなあと楽しみにしているようです。これまでに借りていた本を返してくれた人がたくさんいたので、図書室の本棚は本でいっぱいです。急にお休みになったので、まだ返す機会がなかった人は、図書室前のボックスに入れておいてくださいね。

さて、おすすめの本のお知らせも今週でおしまいかな？ 今週は、今年の課題図書も1冊、入れています。

【 低学年のみなさんへ 】

「 なぞなぞのみせ 」

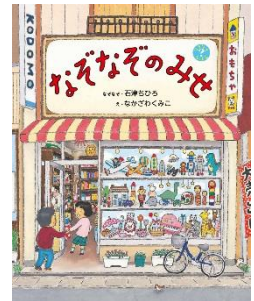
いろんなお^{みせ}店、いろんな^{ひと}人、いろんなものがいっぱいできて、

そのお^{みせ}店ごとにかんけいのある なぞなぞがのっています。

とてもくわしい さし^え絵がえがかれていて、^え絵をながめている

だけでも、すごく^{たの}楽しい。

この^え絵を見ながら、じぶんもなぞなぞをかながえてみようかなあというきぶんになる^{えほん}絵本です。



【 中学年のみなさんへ 】

「 ポリぶくろ、1まい、すてた 」

今年の青少年読書感想文コンクールの課題図書の1冊です。

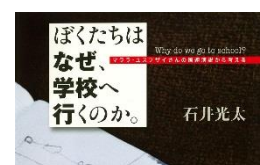
地球環境のためにプラスチックゴミを少なくしていこうという取り組みは、最近よく耳にするようになりましたね。

これは、20年前のアフリカでポリ袋のリサイクル活動を始めた女の人の伝記絵本です。



【 高学年のみなさんへ 】

「 ぼくたちはなぜ学校へ行くのか 」



高学年のみなさんなら、「 マララ・ユスフザイ さん 」の名前を聞いたことがあるでしょうか？

世の中には、学校に行きたくても行けない子ども、子どもを学校に行かせたくてもできない親、そして、子どもを学校に行かせずに、はたらかせたい大人があるという現実が伝わってきます。

マララさんの、「 銃ではなく、本とペンを。戦場ではなく、学校を。 」という言葉の意味を考えさせられる1冊です。